

2021 年 8 月 2 日

## 中期事業計画(2021-2023)に基づく多角化事業再編の進捗について 磐田工場の生産品目再編

株式会社ブリヂストンは、2021 年 2 月 16 日に発表した中期事業計画(2021-2023)において、グローバルすべての地域、領域を対象とした経費・コスト構造改革を進めていることをお伝えしました。経費・コスト構造改革とプレミアムビジネス戦略の推進からなる「稼ぐ力の再構築」をベースに、戦略的成長投資を進め、環境変化に対応しながら着実に成長する“強い”ブリヂストンへの変革を目指しています。

その一環として、株式会社ブリヂストンの国内多角化事業の生産拠点である磐田工場の生産品目に関し、下表の通り再編することを決定いたしました。

対象拠点	生産品目	再編の概要	従業員数 (2021 年 7 月末)
磐田工場 (静岡県 磐田市)	事務機器用 精密部品	<u>日本国外への生産移管</u> 生産移管先： 普利司通(開平)高機能製品有限公司 (中国、広東省開平市) および ブリヂストン プレシジョン モールドイング フィリピン インク (フィリピン、マニラ市郊外、以下「BPMP」) 予定時期：2023 年下期	198 人
	防振ゴム	<u>生産継続</u> <u>工場運営責任：(株)ブリヂストンより</u> <u>ブリヂストンエラストック株式会社へ移管</u> 予定年月：2022 年 1 月	158 人
	樹脂配管用 継手	<u>新規生産開始</u> <u>ブリヂストンフローテック株式会社(以下「BSFT」)</u> <u>埼玉工場、BPMP より磐田工場へ生産を集約</u> <u>工場運営責任：BSFT</u> 予定時期：2022 年下期	—*

\*2022 年下期生産開始予定のため、2021 年 7 月末時点で従業員はおりません。

株式会社ブリヂストンは中期事業計画(2021-2023)に沿って、多角化事業の再編を検討、実行しています。その中で、事務機器用精密部品事業、防振ゴム事業、樹脂配管事業および磐田工場の今後のあり方を総合的に検討し、上表の生産品目再編と工場運営移管が各事業体質強化に資するものと判断、決定に至りました。

磐田工場の従業員については、豊富な経験とスキル、仕事への熱意、そして高いチームワーク力を併せ持っており、引き続きブリヂストングループで活躍してもらうことを前提に検討を進めてまいります。

地域社会に対しては、その影響が最小限になるよう十分配慮した上で、適切に対応いたします。また、お客様に対しては、今回の生産品目再編を実施後も引き続き高品質な商品・サービスを提供できる体制を確保していきます。

ブリヂストングループは、事業環境の変化に応じたポートフォリオ経営を推進し、将来にわたって社会価値・顧客価値を提供し続けるソリューションカンパニーへと進化していきます。

なお、本件が当期連結業績予想に与える影響は軽微です。

株式会社ブリヂストンの中期事業計画(2021-2023)の詳細については、[当社企業サイト](#)に掲載するプレゼンテーション資料をご参照下さい。

<p>本件に関するお問い合わせ先</p> <p>&lt;報道関係&gt; コーポレート広報課 TEL:03-6836-3333</p> <p>&lt;お客様&gt; お客様相談室 TEL:0120-39-2936</p>
--